平成２５年度　首都圏進路研修　感想文

コース【 J 】
研修先【東京大学理学部研究室 】２年 4 組 43 番 氏名＿＿＿＿＿＿

理学部といっても多彩な分野が存在するが、今回、私たちの研修を担当してくださった長谷川修司教授の専門としているものは、物理学の中でも特殊な表面物理学という分野だと感じた。というのもSTMやトンネル電流といった、説明を見ても理解することが難しいワードが事前に調べたときに出てきたからだ。しかし、実際に説明していただくと、とっつきやすく、また、面白い研究だと思えた。～千万の実験器具を見せられたときには驚きのあまり言葉が出てこなかったが、こういった研究を発展させていくことで、何かをより便利にすることができるかもしれないし、便利さを付け加えたあとで見えてきた不便な部分を別の研究で補っていけるのだと思った。

最後に、長谷川教授の丁寧な説明、解説のおかげで難しい内容も理解し、自分の視野を広げることに役立てることができました。

この度は、本当に有難う御座いました。